



お母さん、私 もう大丈夫… 安らかに天国に旅立って…

Kさん 94歳は、結婚し娘を出産後 夫と離婚。子ども関係の仕事をしながら娘を育て上げる。娘も母親の後姿を見ながら育ち、保育の仕事に就いている。楽しい時も、苦しい時も親子で一緒に苦楽を共に過ごしてきた。94歳と高齢ではあるが、まだまだ元気で一緒に過ごせると思っていた矢先、介護サービスのショートステイを利用中に発熱し脱水症状に。症状が改善したので家に帰宅するも経口摂取が困難となり、これまでのデイサービスやショートステイの利用が難しいと、看護小規模多機能型居宅介護「ケアホーム希望」を 4月から利用することとなった。



食事をいろいろ工夫するも少量のみしか食べられず、時には脱水傾向になり、点滴を行う。娘は就労中のため、毎日「通い」のサービスを利用し在宅療養生活を維持していた。利用開始から 1ヶ月が過ぎた頃、突然 吐血し、緊急入院となる。精査すると 巨大な胃潰瘍と貧血だった。高齢のため手術は行わず、対処療法として輸血と潰瘍の治療薬を点滴で投与し、2週間後に「ケアホーム希望」に帰ってきた。娘は突然の急変に たただだ戸惑うばかりで、「何かあると いつも母と相談して一緒に解決してきたんです…」と、涙でいっぱいになる。「母は病院が嫌いだし、ケアホーム希望の職員の皆さんに 頼るしかないんです…」と、往診医も含め、皆で話し合い「泊まり」のサービスを利用し、療養生活を継続することになった。娘は毎日、朝晩『ケアホーム希望』に来て「お母~さん」と声を掛ける。

母親の老いていく姿を日々目にし、口からは食べれなくなり、点滴のみで衰弱していくが、娘は「母は、ここに居ると いつも穏やかに眠っているようで、安心して帰れます」と、そんな娘の言う言葉に職員たちは癒された。

Kさんが 食べれなくなってから 5か月が過ぎ、衰弱し いつ亡くなってもおかしくない状態にいた。娘も母親の死を覚悟し「お母さん、そんなに頑張らなくても もういいからね…」と微笑む。

「娘よ、ありがとう。いつまでも あなたのことが心配だったけど…でももう大丈夫よね！」娘を心配する母の安らかな旅立ちに立ち会えたことにホッとする一方、私たち 職員も頑張ろうと、勇気が湧いてくる。

ありがとう

私は忘れません

誰よりも早く起きて
ご飯を作ってくれたこと

どんなに帰りが遅くても
ずっと待っていて
くれたこと

本当に辛いとき

愚痴を聞いてくれたこと

嬉しいとき

一緒に喜んでくれたこと

いつも見守ってくれて

いつも私の見方でした

自分らしくいられるのも

母のおかげです

何百回「ありがとう」と

言っても伝えきれません

母と一緒に

過ごせたことが

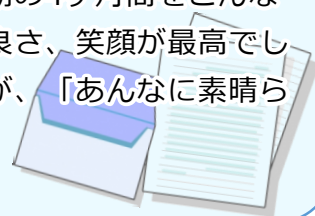
幸せでした

私は忘れません

『ケアホーム希望』で 看取りをした 娘さんからの お手紙

4月にケアマネに『ケアホーム希望』を紹介してもらい、会って話を聞いてもらうと「すぐに連れていらっしやい」と、心強い言葉を掛けていただき、どんなにありがたかったかと思います。利用中は職員の皆様の献身的な介護で母も私も本当に救われました。母と過ごした最期の4ヶ月間をこんなに素晴らしい場所で過ごせ、幸せ者です。何より職員の方々のチームワークの良さ、笑顔が最高でした。私が通う協会の牧師も母の見舞いに『ケアホーム希望』へ来てくれましたが、「あんなに素晴らしいところはないね」と褒めていました。

ここで知り合えたのも何かのご縁だと思います。本当に感謝しています。



俺がつくる
かき氷は
抹茶氷だよ

このスイカ
なかなか
割れないわね～

私たちが
スイカが
好きなのよ～

ケアホーム希望では、夏の脱水予防のため 水分の多いスイカやゼリー、かき氷など、工夫して 楽しみながら水分補給を促しています！

ぶ とう 狩 り

この
シャインマスカット
最高にうまいよ

深大寺
馬部ぶどう園
調布市深大寺東町7-5-1